



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 宮越ホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 6620 URL <http://www.miyakoshi-holdings.com>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 宮越 邦正
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 板倉 啓太 TEL 03-3298-7111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	163	△40.8	△7	—	33	△83.7	20	△85.5
2025年3月期第1四半期	277	△0.0	90	△6.7	207	2.4	143	4.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △547百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 574百万円(77.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	0.52	—
2025年3月期第1四半期	3.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	28,132	27,447	91.9	646.25
2025年3月期	28,863	27,994	91.2	657.87

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 25,859百万円 2025年3月期 26,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	630	△38.8	10	△96.5	240	△56.6	170	△53.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	40,014,943株	2025年3月期	40,014,943株
2026年3月期1Q	960株	2025年3月期	960株
2026年3月期1Q	40,013,983株	2025年3月期1Q	40,014,018株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業拠点である中国深圳市は、グレーターベイエリア（粵港澳大湾区）の中心都市として海外からも注目され、特にAI・IT関連、先端医療、モビリティ、ロボットなどのスタートアップ企業への支援やハイテク産業への集中的な投資により、経済の活性化を進め、2025年度上半期の深圳市のGDPは前年比5.1%の伸び率を達成しております。

このような状況下、当社グループは既存の不動産賃貸管理事業の有効的な活用に取り組むとともに、再開発事業の許認可取得とのバランスを考慮した施策を継続的に実施しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は163百万円（前年同期比40.8%減）、営業損失7百万円（前年同期比―）、経常利益33百万円（前年同期比83.7%減）親会社株主に帰属する四半期純利益20百万円（前年同期比85.5%減）を計上いたしました。

不動産開発事業について

当社子会社の深圳皇冠（中国）電子有限公司（以下「皇冠電子」）が推進しております「ワールド・イノベーション・センター」（以下「WIC」）は、世界30ヶ国のフォーチュングローバル500企業を始めとした先進の大手外資企業200社超が中国本社機能や本格的なR&D施設若しくはマーケティング拠点を設立し、WICの13省・4直轄市との連携による企業情報プラットフォーム等のビジネスサービスを楽しむことで、事業における新たなイノベーションを創出し、中国はもとより世界に向けて業績を拡大するための大規模なイノベーションプロジェクトです。

WICプロジェクトは、現在先行して進めている01-01区画の「開発実施主体の確認」（2024年6月3日福田区政府）を行うとともに、設計においては世界的に著名な株式会社日建設計に加え、中国10大民営工程設計企業ではトップ5の深圳市華陽国際工程設計株式有限公司と本格的な設計コンサルティング契約並びに設計契約を締結しております。また、本年3月、01-01区画の建設指標に関して、福田区政府が「都市更新ユニット規制修正（草案）」の公示（本年3月26日リリース）を行っており、皇冠電子は都市更新ユニット規制の最終承認による開発許可を待っている状況です。

一方では、深圳市政府の委嘱を受けて精力的に行っている企業誘致活動では、日本の上場企業を中心に先進的優良企業がWIC進出の意向を表明し、更に海外では欧米のフォーチュングローバル500企業を中心に大手企業が強い関心を示し、既に日米欧から120社を超える企業から意向書の提出を頂いており、今後開発手続きが進むに従ってWICへの進出希望企業はさらに増えてまいります。

また、WICにおいては進出企業の賃料収益のみならず、企業誘致を進める過程で訪問した企業から要望を受け、進出企業及び13省4直轄市に集積するドローンなどモビリティやAI関係の大手企業やスタートアップ企業の技術を生かす様々なサービスを提供するイノベーション事業に取り組みWIC開業後には賃料と並ぶ収益事業に育てる計画の構築を進めております。

当社は総合投資会社を標榜しており、同プロジェクトを投資事業の第1号案件と位置付け、WICが単なる賃貸案件ではなく、環境・社会・ガバナンス（ESG）を重視した顧客との価値共創を通じ、当社グループの持続的発展の基礎となるプロジェクトを目指しております。

当社グループの報告セグメントは、「不動産開発及び賃貸管理」のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財務状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、28,132百万円となり、前連結会計年度末に比べ731百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、684百万円となり、前連結会計年度末に比べ184百万円減少いたしました。この主な要因は、未払金等の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、27,447百万円となり、前連結会計年度末に比べ547百万円減少いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。今後、業績予想等に修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,844	11,256
営業未収入金	56	51
その他	895	887
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	12,794	12,194
固定資産		
有形固定資産	638	669
無形固定資産		
土地使用权	935	872
その他	0	0
無形固定資産合計	936	872
投資その他の資産		
長期貸付金	13,571	13,551
その他	923	844
投資その他の資産合計	14,494	14,395
固定資産合計	16,069	15,938
資産合計	28,863	28,132
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	54	32
引当金	4	1
その他	300	182
流動負債合計	358	215
固定負債		
退職給付に係る負債	9	9
その他	501	460
固定負債合計	510	469
負債合計	869	684
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,217	9,217
資本剰余金	8,962	8,962
利益剰余金	6,445	6,465
自己株式	△0	△0
株主資本合計	24,624	24,644
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,699	1,214
その他の包括利益累計額合計	1,699	1,214
非支配株主持分	1,670	1,588
純資産合計	27,994	27,447
負債純資産合計	28,863	28,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業収益	277	163
営業原価	58	50
営業総利益	218	113
販売費及び一般管理費	128	120
営業利益又は営業損失(△)	90	△7
営業外収益		
受取利息	70	67
為替差益	46	-
その他	0	0
営業外収益合計	116	68
営業外費用		
為替差損	-	27
営業外費用合計	-	27
経常利益	207	33
税金等調整前四半期純利益	207	33
法人税、住民税及び事業税	73	31
法人税等調整額	△20	△22
法人税等合計	52	9
四半期純利益	154	24
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	143	20

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	154	24
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	420	△571
その他の包括利益合計	420	△571
四半期包括利益	574	△547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	491	△464
非支配株主に係る四半期包括利益	82	△82

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、不動産開発及び賃貸管理事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	78百万円	77百万円
のれんの償却額	9百万円	-百万円